

技術名称：高性能タックコート【タックファインSQ】

申請者名：東亜道路工業株式会社 中四国支社

技術部門：効率化部門

登録
区分

区分3：活用促進技術

区分2：試行段階技術

区分1：開発・改良支援技術

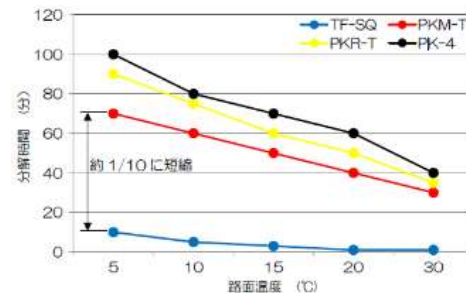
■技術概要・ポイント（写真・図面等を適宜貼付）

○技術概要

本技術は、タイヤ付着抑制型アスファルト乳剤（PKM-T）規格に準拠した改質アスファルト乳剤と分解促進剤を専用ディストリビュータを用いて同時に散布する高性能タックコートである。

○主な特徴

- ・アスファルト乳剤と分解促進剤を同時に散布することで、改質アスファルト乳剤の分解時間を大幅に短縮。
- ・（一社）日本アスファルト乳剤協会が定めたタイヤ付着抑制型アスファルト乳剤（PKM-T）の規格を満足。
- ・中性の分解促進剤により、作業面や環境面の安全性を確保。



■公共事業における施工・活用方法

○施工方法

専用のディストリビュータによる施工

○活用方法

タックコートを使用するアスファルト舗装工事

■適用条件等（自然条件・現場条件等の活用上の留意点）

適用事業

1. 道路
2. 河川
3. ダム
4. 砂防
5. 港湾
6. 海岸
7. 下水道
8. 公園
9. その他
10. 全般

○自然条件 ～ 雨天時の施工不可

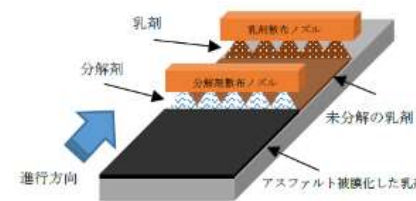
○現場条件 ～ 幅員1,880mm以上必要

最大散布可能幅2,700mm

○適用条件 ～ 従来のタックコート工と同様

○活用上の留意点

- ・散布する路面を十分に清掃する。
- ・切削時に使用する水が散布する路面に極力残らないようにする。
- ・散布する路面温度が60℃を超える場合、タックファインSQの付着抑制機能が低下するため路面温度に留意する。
- ・指触などにより改質アスファルト乳剤が完全に分解したことを確認してから、施工車両等を入り入れる。
- ・中四国地区の工事においては9台の専用ディストリビュータに対応している状況である。（申請時点）



■技術の成立性

本技術は、散布後低温領域でも10分以内に分解し、アスファルト層を形成する。また、ベースの乳剤は、タイヤ付着抑制型（PKM-T）の規格を満足する性状を有しており、分解後のアスファルト層は、従来のタックコートよりも高い層間接着性能とタイヤへの付着抑制性能を発揮する。

開発
体制等

1. 単独
2. 共同研究（民民）
3. 共同研究（官民）
4. 共同研究（民学）

開発会社：東亜道路工業株式会社

販売会社：東亜道路工業株式会社

協会：

副部門（副次的効果）

部門

技術名称：高性能タックコート【タックファインSQ】

申請者名：東亜道路工業株式会社 中四国支社

■活用の効果（技術部門（主部門）のアピールポイント）

※従来技術名（タックコート P KM-T）

項目	活用の効果			発現する効果	
				申請技術	従来技術
経済性	向上 (%)	同程度	低下 (-1.8 %)	申請技術は、従来技術と比較して経済性は低下する。	従来技術は、申請技術と比較して経済性に勝る。
工 程	短縮 (8 %)	同程度	増加 (%)	申請技術は、季節を問わず養生時間が10分程度で、従来技術よりも分解に要する時間が短いため、日々の施工時間は短縮される。	従来技術は、冬季の養生時間において60分以上を要してしまう。
品質・ 出来形	向上	同程度	低下	従来技術と同程度。	申請技術と同程度。
安全性	向上	同程度	低下	工程の短縮により施工時間および交通規制時間が短くなり、安全性が向上する。	施工時間および交通規制時間が申請技術より長くなり、安全性が劣る。
施工性	向上	同程度	低下	従来技術と同程度。	申請技術と同程度。
環 境	向上	同程度	低下	工程の短縮により交通規制時間が短縮する。	交通規制時間が申請技術よりも長くなる。
維持管理性	向上	同程度	低下	従来技術と同程度。	申請技術と同程度。
その他	向上	同程度	低下	該当なし。	該当なし。

技術名称：高性能タックコート【タックファインSQ】

申請者名：東亜道路工業株式会社 中四国支社

■活用実績

発注者	県内件数	県外件数
広島県	2 件	—
その他公共機関	33 件	49 件
民間等	0 件	0 件

発注者	年度	公共工事名(事業名)
福山市	R6	新市福田幹線道路舗装工事
福山河川国道	R6	国道317号瀬戸田地区舗装修繕工事
広島市	R6	(主)広島湯来線舗装改良その他工事(5-1)
広島市	R6	(主)広島中島線舗装補修工事(5-1)
広島市	R5	(主)翠町仁保線舗装改良工事(4-1)
広島国道	R5	呉国道出張所管内舗装修繕工事
三原市	R5	舗装修繕工事(市道糸崎1号線)
府中市	R5	本山鵜飼線舗装補修工事
廿日市市	R5	大野海岸線(柿ノ浦地区)高潮対策事業護岸工事
広島市	R4	一般国道183号線舗装改良工事(4-1)
NEXCO西日本	R4	山陽自動車道 周南高速道路事務所管内舗装補修工事

■国土交通省(NETIS)への登録状況

申請地方整備局名	登録年月日	登録番号	評価(事前・事後)
関東地方整備局	2018.4.17	KT-180007-VE	事後評価済み

■建設技術審査証明の発行状況

発行機関名	証明書発行年月日	証明書番号

■国及び都道府県等による技術的審査を受けている状況

なし

■知的財産等

特許・実用新案				番 号
特許	1. あり	2. 出願中	3. 出願予定	4. なし
実用新案	1. あり	2. 出願中	3. 出願予定	4. なし

■当該技術の課題と今後の改良予定

コストダウンならびに専用ディストリビュータの増車。